



活動報告

●ベトナムビジネス環境調査

【日時】9月29日(月)～10月4日(土)

【場所】ベトナム ハノイ、ホーチミン並びに近郊

【参加】9名(団長 高納伸宏 国際委員会委員長)

弊会は会員アンケート「国際化」分野において、2013年以降一貫して「市場」および「生産地」の両面で第1位となっているベトナムへの会員製造業の新規進出を支援するため、現地調査を実施した。

本調査では、ベトナム市場の将来性、サプライチェーンの動向、現地進出支援体制の政府・工業団地の環境整備状況、リスクマネジメント他に関する情報を網羅的に把握することを目的に会員製造企業、金沢大学、在京シンクタンク並びに事務局による調査団を編成、現地の政府関係機関、グローバル製造企業並びに日系進出企業との意見交換を行った。

ハノイ市では、双日ベトナム、ベトナム日本商工会議所、JETRO ハノイ、EY ベトナム、外国投資庁との面談・意見交換、ハノイプラスチック社、住友商事のタンロン工業団地及び入居日系企業2社と面談・工場視察を実施、丸紅が出資するアマタシエイ・ハロン工業団地の操業環境の説明を受けた。

ホーチミン市では、ホーチミン日本商工会議所、みずほ銀行ホーチミン支店と面談・意見交換、双日のロンドゥック工業団地及び入居日系企業2社と面談・工場視察を実施した。あわせてベトナム国際金属加工・工作機械見本市の視察を通じ、ベトナム国内企業をはじめ、日本、中国、韓国の機械・金属加工メーカーの最新状況・動向を把握した。

本調査では、現地の最前線から実態を直接把握し、会員企業の戦略的判断を支える有益な情報を多角的に収集した。リスクとメリットの可視化、信頼性の高い現地ネットワークの形成など、極めて実践的かつ成果の大きい調査となった。

今後は、報告会や面談相手先とのフォローアップを通じて得られた知見を着実に還元し、会員企業の海外市場開拓を丁寧に支援していく所存である。



財政省外国投資庁 (FIA)



ベトナム日本商工会議所



Hanoi Plastic 株式会社



ホーチミン日本商工会議所



双日ロンドゥック工業団地



住友商事工業団地内日系製造企業

(担当：小島・成瀬)

●北陸産学技術交流会（見学会）

金沢大学が取り組む社会課題解決に向けた

『産学官金連携』による社会共創活動について

【日時】10月8日(水) 14:00-16:00

【場所】金沢大学 未来知実証センター

【参加】24名(共催者・北経連10名含む)

金沢大学・未来知実証センターにおいて、棟内施設および企業・地域社会の課題解決を目指す「ショーケース」の見学会を実施した。



佐藤特任助教、北特任助教から取組みの紹介を受けた後、同施設が運営する、企業の研究・開発部門の社員が客員教授という形で学内に入り大学研究者等と連携する「共創企画室」制度や、実証研究を展開する18の学内シーズ「ショーケース」の説明があり、参加者と活発な意見交換が行われた。



(担当：江戸、西野)

●生中継：日本を見つけよう～石川～ ショップチャンネル

【日時】10月9日(木) 10:00/15:00

【中継地】輪島マリンタウン

住友商事(株)のグループ企業であるジュピターショップチャンネル(株)は、日本各地のご当地企画である「日本を見つけよう～石川～」を輪島市内から生中継した。冒頭、馳知事のビデオメッセージを放送後、能登の食材や伝統工芸品等を中心に石川の魅力溢れる商品を次々に紹介した。番組は、午前と午後の2部制で放送し、盛況のうちに終了した。

弊会は昨年5月、会員企業である住友商事(株)中部支社より、能登半島地震及び奥能登豪雨支援策の一つとして本企画の相談を受け、ジュピターショップチャンネル(株)に石川県庁商工労働部・産業政策課を紹介し、実現に至った。(担当：小島、宮原、成瀬)



●カーボンニュートラルBASE北陸 脱炭素マッチングイベント

カーボンニュートラル推進のための産学官金連携プラットフォーム「カーボンニュートラルBASE北陸(CNBH)」では、いしかわゼロカーボンの日にあわせ、石川県と共催でマッチングイベントを開催した。CNの取組み等のプレゼンに7団体が登壇し、その後、商談会・名刺交換会が行われた。

参加者からは、CNに関する商品・サービスや、新たな可能性の実現に向けての取組みを具体的に聞くことができ、大変有意義だったとの声が聞かれた。次回マッチングイベントは来春福井県で開催予定。

【日時】10月10日(金) 14:30-16:30

【場所】石川県庁1105会議室(オンライン併催)

【参加】90名(来場・オンライン)

【内容】CNに関する事例紹介、商品・サービスのプレゼン、商談会・名刺交換会

【登壇】日立製作所、ディエスジャパン、パワー・アンド・IT、金沢機工、北菱電興、中小企業基盤整備機構、CCIグループ



(担当：宮下)

●北陸環境共生会議 「とやま環境フェア2025」に出展

【日時】10月11日(土)、12日(日)

【場所】高岡テクノドーム 他

【参加者】親子連れなど約250名

北陸環境共生会議は、高岡市で開催された「とやま環境フェア」に出展した。手回し発電機や風力発電の実験、カーボンニュートラル(以下、CN)に関するシールアンケート等を実施した。来場した親



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>

E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025年10月16日(木) No384

発行：北陸経済連合会

編集：高橋アカネ・越野理恵

Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

子からは、電気の大切さが実感できた、家でも省エネに取り組みたいとの声が聞かれた。

また、アンケートでは、45%が「CNを知っている」と回答。CN実現に向けての取組み有無を尋ねたところ、60%方が「取り組んでいる」と回答。

「いしかわ環境フェア(11/1、11/2)」にも出展予定。



(担当：宮下・森岡)

今後の行事予定

◆会員懇談会(全会員対象)

●石川会場

【日時】10月30日(木) 14:30-18:00

【場所】ホテル金沢(オンライン併催)

【テーマ】ダイバーシティ&インクルージョン

●富山会場

【日時】11月28日(金) 14:30-18:00

【場所】ANAクラウンプラザホテル富山

(オンライン併催)

【テーマ】デジタルトランスフォーメーション

●福井会場

【日時】2026年2月(調整中) 14:30-18:00

【場所】ホテルフジタ福井(ザ・グランユアーズフクイ)(オンライン併催)

【テーマ】カーボンニュートラル

(担当：池澤)

◆経団連との第52回北陸地方経済懇談会

【日時】11月19日(水) 14:15~17:00

【場所】コートヤード・バイ・マリオット福井

(オンライン併催)

【テーマ】「スマート・リージョン北陸」を目指して～地方創生の着実な推進による持続可能な経済社会の構築～

【対象】全会員に案内済

(担当：鳥山)

お知らせ

■北陸銀行からのお知らせ

「Innovation QUEST in TOYAMA」開催

富山県の地域課題解決や新産業創出を目的とし、地元企業と全国のスタートアップ・研究機関が共創する仕組みづくりの第一歩となるイベントを開催。産官学金労言、業界職種を超えたイノベーターが富山に集結します。

【日時】10月23日(木) 13:30-18:30

【場所】タワー111 スカイホール

【詳細】[Innovation QUEST in TOYAMA 2025](#)

【申込】上記WEBサイトから申込(先着150名)

【主催】北陸銀行/北日本新聞社/インテック/Relic

【後援】富山県/富山市

【問合せ】Innovation-QUEST-TOYAMA@relic.co.jp

(担当：西野)

以上